



大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち

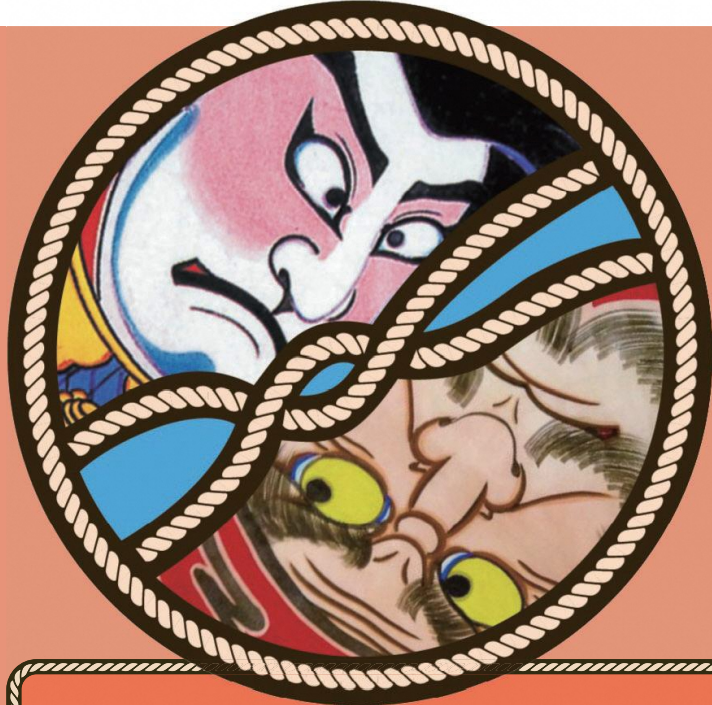
みなみ風



発行/新潟市南区役所
編集/南区役所地域総務課
〒950-1292 南区白根1235番地
電話 025(373)1000(代表)
FAX 025(373)2385

南区ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/minami/> Eメール chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp (南区役所地域総務課)

南区の人口(令和3年1月末現在、カッコ内は前月比): 44,093人(-41) 男: 21,444人(-7) 女: 22,649人(-34) 世帯数 16,334世帯(-10) (住民基本台帳による)



しろねがわかるまちのどうぐ

「しろね大風タウンガイド」がまちなかにサインを整備

白根のまちなかは興味深い逸話がたくさん残っていて、独特の魅力があります。この魅力を分かりやすく伝える「しろねがわかるまちのどうぐ」を紹介します。

「しろねがわかるまちのどうぐ」ってなに??

まち歩きガイドグループ「しろね大風タウンガイド」がまちの成り立ちを知ってもらい、魅力を感じ合えることができるよう、3年の歳月をかけ今年の12月に完成したサインのことです。

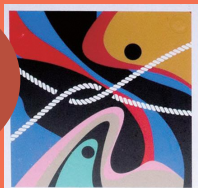
42のスポットにサイン看板や路盤を設置し文章や写真で解説することにより、まちの良さや面白さを引き出し、訪れた人がまち歩きを楽しめるようにしました。

サインの種類と数

大サイン
20枚

そのうちの一枚「ヤマキチ醤油跡」は特大看板です。

小サイン
25枚



モダンな建築様式
看板建築
看板建築は大正12(一九二三)年の関東大震災後、東京を中心に流行した建築様式で、店舗の前面に看板を兼ねた大きな壁面を有する。白根商店街にはこの町の旧長谷川商店、五六の町の旧長谷川商店と「児玉薬店」の3棟が残っている。

路盤
7枚



道路に小路の名前を記しました。小路の初めと終わりに設置しているところもあります。

マンホールの蓋
1個



世界に2つしかない「風合戦専用マンホール」。そのうちの白根側に設置されています。

サインの設置場所が分かる

ガイドマップ配布しています!



白根商店街の店舗やしろね大風と歴史の館、白根学習館でも配布しています。



まち歩きガイドマップ
『しろねがわかるまちのどうぐ』へ
あります。

この掲示のあるお店で配布しています。しろね大風タウンガイドのフェイスブック(下二次元コード)で確認できます。



挑戦してみよう!

風っこ「本新蝶」からの挑戦状!

交通事故に注意しながら、挑戦してね!



ミッション① 難易度レベル 中 ★★★

白根のまちなかにある「看板建築」3つ全部写真を撮って見比べよう!

ミッション② 難易度レベル 高 ★★★★★

路盤のある小路を5カ所全て通ってみよう!

ミッション③ 難易度レベル 最高 ★★★★★★

全ての「まちのどうぐ」を写真に収めよう!

風っこ「桜蝶」からの問題!

答えはどこかの「まちのどうぐ」に書いてあるよ。探してみよう!

Q1 白根小学校の前身となった「知新館」はどこにあったでしょう?

Q2 「トロッコ小路」はなぜその名前が付いたでしょう?

Q3 昭和36年の豪雨の時、土のうの代わりに積んで洪水を止めたものとは何でしょう?



しろね大風タウンガイド 高橋会長からのメッセージ

白根のまちなかは昭和初期に建築された伝統的な町屋や町並み、小路など見どころに溢れています。また、南区といえば大風合戦が有名ですが、風合戦期間以外で風合戦を感じることができるのはしろね大風と歴史の館くらいなのが現状です。

こうした魅力を知ってもらうために、ガイドの活動を続けてきましたが「しろねがわかるまちのどうぐ」を設置し、これからはガイドがいなくてもある程度はまちの魅力を知ってもらえるようになったと思います。

特に地域の人からこのサインを見ていただき、興味を持ってもらいたいと思います。

さらに深くしろねのまちなかを知りたい人は...

まちあるきガイドを依頼しよう!

所要時間
90分~120分

- ・「まちのどうぐ」を活用し、内容をさらに掘り下げます。
- ・テーマごとのコースを用意しています。リクエストがあればお聞かせください。
- ・概ね10人まで1人のガイドが案内します。
- ・1人からガイドします。

¥500円(中学生以下無料)

〒950-1292 白根市白根 しろね大風タウンガイド ☎070-4296-3345 メール shironetown@yahoo.co.jp